

第3学年〇組社会科学学習指導案

指導者 T1 増子 旭
T2 益子 真弓

1 単元 はたらく人とわたしたちの暮らし

2 目標

- 生産や販売の仕事に関心をもち、意欲的に調べ、自分たちの生活との関わりを考えようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- スーパーマーケットや農家を見学したり、調べたりして、工夫や願いを自分たちの生活との関わりと関連付けて考え、適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 見学やインタビューから、働く人の様子を具体的に観察・調査したことを、見学メモや新聞に分かりやすくまとめることができる。
(観察・資料活用の技能)
- 地域の生産や販売の仕事に携わっている人々の工夫や願いについて理解することができる。
(社会的事象についての知識・理解)

3 単元について

本単元では、自分たちの地域の人々の生産や販売について学習する。見学や調査を通して、生産や販売の仕事に携わっている人々の工夫や願いを考えていく。また、生産者・消費者それぞれの立場から考えさせることで自分たちの生活を支えてくれていることや関わりがあることに気付かせていく。さらに、金銭教育とも絡め、働いている人への感謝の気持ち、ものや金銭を大切にしたい気持ちにも触れるようにする。

社会科に関する事前調査（3年〇組 〇〇名）

・社会科の学習が楽しい。	とても楽しい 33%, 楽しい 67% あまり楽しくない 0%, 楽しくない 0%
・スーパーマーケットに行ったことがありますか。	行ったことがある 100% 行ったことがない 0%
・田植えや芋掘りなどを経験したことがありますか。	田植えだけ 34%, 芋掘りだけ 100% 他にもある 36%
・もの（食べ物）を大切に扱って（食べて）いますか。	大切に扱っている 78 % (食べている) 53 %

事前調査から本学級の児童は、ほとんどが社会科学習を楽しんでいると感じている。しかし、見学したり、調べたりする活動を通して、興味・関心が高まることはあっても、自分の言葉でまとめたり、進んで発表したりする児童は多くない。それは、調べる活動に満足してしまっていたり、まとめる方法が十分に身に付いていなかったりすることが原因にあると考える。

そこで、見学や調べ学習では、的確に調べることができるように、ポイントを押さえて見学したり、調べたりすることを助言する。調べてきたことをまとめる活動では、グループ活動を取り入れ、友達同士で教え合い学び合うことで、自分の考えに自信をもって新聞等にまとめられるようにしたい。このような活動を通して、地域には生産や販売の仕事があり、それらは自分たちの生活を支えてくれていることについて考えさせたい。また、生産者や販売者の願いを知ることで、ものや金銭を大切にしたい気持ちも育てていきたい。

4 本時の学習

(1) 目標

働く人と自分たちの生活が大きく関わっていることや、生産者と販売者の工夫や願いについて考え、ものや金銭を大切にしようとする意欲を高めることができる。

(2) 準備・資料

見学メモ、プロジェクタ、ワークシート、写真、実物投影機、コンピュータ

(3) 展開

学習活動・内容	※評価	
	T 1	T 2
<p>1 本時までの学習を振り返り、本時の学習の見通しをもつ。</p> <p>2 学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>農家やスーパーの人は、どんなことを思って、作物を作ったり、物を売ったりしているのだろうか。</p> </div>	<p>・はたらきかけ</p> <p>◎本時のテーマに迫るために</p>	
<p>3 それぞれの立場からの願いについて考え、ワークシートに記入する。</p> <p>(1) 生産者の願いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おいしく食べてほしい。 ・大切に使ってほしい。 <p>(2) 販売者の願いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様に笑顔になってほしい。 <p>(3) 消費者の願いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安くて、いいものを買いたい。 	<p>・作る側の立場で考えられるように、見学してきたことを想起させる。</p> <p>・売る側の立場で考えられるように見学してきたことを想起させる。</p> <p>・買う側の立場で考えられるように、買い物をした経験を想起させる。</p>	<p>・取りかかりが遅い児童には、生産者や販売者を見学してきたことを基に書くことを助言する。</p> <p>・集中して取り組めない児童には、一つ一つ丁寧に説明するなど個別に指導をする。</p>
<p>4 今までの自分の生活を振り返り、ワークシートに記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買った物を無駄にしていないか。 ・食料品を残していないか。 	<p>◎もの（食べ物）を大切に扱ってきたか、お金をどのように使っているかを考えさせる。</p> <p>・自分の持ち物や給食を想起させる。</p>	
<p>5 ビデオを視聴して生産者の願いを知る。</p>	<p>・生産者の言葉を目と耳と心で聞くよう助言する。</p>	<p>・自分の考えをまとめられない児童には、今までの生活を振り返るよう助言する。</p>
<p>6 これからの自分の生活を考え、ワークシートに記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆や消しゴム、ノートを最後まで使おう。 ・なるべく残さないで食べよう。 	<p>◎これからものをどのように扱っていくのか、お金をどのように使っていくのかを考えさせる。</p> <p>・生産者の声を聞いて、思ったことを素直に書くよう助言する。</p>	<p>・自分の考えをまとめられない児童には、ワークシートに記述した生産者や販売者などの願いを確認するよう助言する。</p>
<p>7 本時の学習を振り返り、グループで交流をする。</p> <p>8 次時の学習の見通しをもつ。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※生産者や販売者の願いについて考え、ものや金銭を大切にしようとする意欲を高めることができた。</p> <p style="text-align: right;">（発表・ワークシート）</p> </div> <p>・次時は、みんなで考えを交流することを伝え、意欲を高める。</p>	